

正誤表(赤文字を修正)

ページ	正	誤
2	対象期間中の脳・心臓疾患による公務災害認定事案 182 件(うち死亡事案 78 件(42.9%))のうち、男性は全体の約9割(156 件、85.7%)を占め、女性は約1割(26 件、14.3%)であった。	対象期間中の脳・心臓疾患による公務災害認定事案 182 件(うち死亡事案 66件(36.3%))のうち、男性は全体の約9割(156 件、85.7%)を占め、女性は約1割(26 件、14.3%)であった。
2	決定時疾患名では、心・血管疾患は心筋梗塞 23 件(12.6%)、心停止(心臓性突然死を含む。)19 件(10.4%)、重症の不整脈(心室細動等)13 件(7.1%)、大動脈瘤破裂(解離性大動脈瘤を含む。)8件(4.4%)、狭心症2件(1.1%)であり、肺塞栓症による認定事案はなかった。脳血管疾患は、脳出血 44 件(24.2%)、くも膜下出血 42 件(23.1%)、脳梗塞(脳血栓症、脳塞栓症、ラクナ梗塞)31 件(17.0%)であり、高血圧性脳症はなかった。	決定時疾患名では、心・血管疾患は心筋梗塞 23 件(12.6%)、心停止(心臓性突然死を含む。)18件(9.9%)、重症の不整脈(心室細動等)13 件(7.1%)、大動脈瘤破裂(解離性大動脈瘤を含む。)8件(4.4%)、狭心症3件(1.6%)であり、肺塞栓症による認定事案はなかった。脳血管疾患は、脳出血 44 件(24.2%)、くも膜下出血 42 件(23.1%)、脳梗塞(脳血栓症、脳塞栓症、ラクナ梗塞)31 件(17.0%)であり、高血圧性脳症はなかった。
2	また、『精神的緊張を伴う職務』が 58 件(31.9%)該当した。	また、『精神的緊張を伴う職務』が 56件(30.8%)該当した。
9	生存・死亡別でみると、男女総数では、死亡事案は全体の約4割(78/182 件、42.9%)であり、男女別でみると、男性が約5割(72/156 件、46.2%)、女性が約2割(6/26 件、23.1%)であった。	生存・死亡別でみると、男女総数では、死亡事案は全体の約3分の1(66/182 件、36.3%)であり、男女別でみると、男性が約4割(62/156 件、39.7%)、女性が約2割弱(4/26 件、15.4%)であった。
9	死亡事案 78 件の平均年齢(標準偏差)は、男性(72 件)が 44.9(8.7)歳、女性(6件)が 47.0(6.0)歳であった。	死亡事案 66件の平均年齢(標準偏差)は、男性(62件)が 44.8(9.1)歳、女性(4件)が 49.0(5.2)歳であった。
11	心・血管疾患では、心筋梗塞 23 件(12.6%)、心停止(心臓性突然死を含む。)19 件(10.4%)、重症の不整脈(心室細動等)13 件(7.1%)、大動脈瘤破裂(解離性大動脈瘤を含む。)8件(4.4%)、狭心症2件(1.1%)の順であり、肺塞栓症の事案はなかった。	心・血管疾患では、心筋梗塞 23 件(12.6%)、心停止(心臓性突然死を含む。)18件(9.9%)、重症の不整脈(心室細動等)13 件(7.1%)、大動脈瘤破裂(解離性大動脈瘤を含む。)8件(4.4%)、狭心症3件(1.6%)の順であり、肺塞栓症の事案はなかった。
13	また、女性の死亡事案は『日常の職務に比較して特に過重な職務に従事(長時間労働)』及び『強度の精神的、肉体的過重性が認められる職務従事状況』のうち『精神的緊張を伴う職務』が該当していた。	また、女性の死亡事案は『日常の職務に比較して特に過重な職務に従事(長時間労働)』に全くと該当していた。

(図表1-1-1 脳・心臓疾患の男女別・年齢別の事案数(請求時、発症時、死亡時)※)

(正)

	男性 (156人)		女性 (26人)		総計 (182人)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)
性別	156	(85.7)	26	(14.3)	182	(100.0)
請求時年齢 [M, SD]	[47.3, 9.0]		[45.9, 10.1]		[47.1, 9.2]	
発症時年齢 [M, SD]	[46.5, 9.0]		[44.8, 9.5]		[46.3, 9.1]	
20-29歳	8	(5.1)	4	(15.4)	12	(6.6)
30-39歳	25	(16.0)	3	(11.5)	28	(15.4)
40-49歳	55	(35.3)	9	(34.6)	64	(35.2)
50-59歳	61	(39.1)	10	(38.5)	71	(39.0)
60-69歳	7	(4.5)	0	(0.0)	7	(3.8)
合計	156	(100.0)	26	(100.0)	182	(100.0)
死亡時年齢 [M, SD]	[44.9, 8.7]		[47.0, 6.0]		[45.0, 8.5]	
20-29歳	4	(5.6)	0	(0.0)	4	(5.1)
30-39歳	14	(19.4)	1	(16.7)	15	(19.2)
40-49歳	28	(38.9)	3	(50.0)	31	(39.7)
50-59歳	26	(36.1)	2	(33.3)	28	(35.9)
60-69歳	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
合計	72	(100.0)	6	(100.0)	78	(100.0)

(誤)

	男性 (156人)		女性 (26人)		総計 (182人)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)
性別	156	(85.7)	26	(14.3)	182	(100.0)
請求時年齢 [M, SD]	[47.3, 9.0]		[45.9, 10.1]		[47.1, 9.2]	
発症時年齢 [M, SD]	[46.5, 9.0]		[44.8, 9.5]		[46.3, 9.1]	
20-29歳	8	(5.1)	4	(15.4)	12	(6.6)
30-39歳	25	(16.0)	3	(11.5)	28	(15.4)
40-49歳	55	(35.3)	9	(34.6)	64	(35.2)
50-59歳	61	(39.1)	10	(38.5)	71	(39.0)
60-69歳	7	(4.5)	0	(0.0)	7	(3.8)
合計	156	(100.0)	26	(100.0)	182	(100.0)
死亡時年齢 [M, SD]	[44.8, 9.1]		[49.0, 5.2]		[45.0, 8.9]	
20-29歳	4	(6.5)	0	(0.0)	4	(6.1)
30-39歳	13	(21.0)	0	(0.0)	13	(19.7)
40-49歳	22	(35.5)	2	(50.0)	24	(36.4)
50-59歳	23	(37.1)	2	(50.0)	25	(37.9)
60-69歳	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
合計	62	(100.0)	4	(100.0)	66	(100.0)

(図表1-2-1 脳・心臓疾患の生存死亡別・男女別の決定時疾患名の該当状況※)

(正)

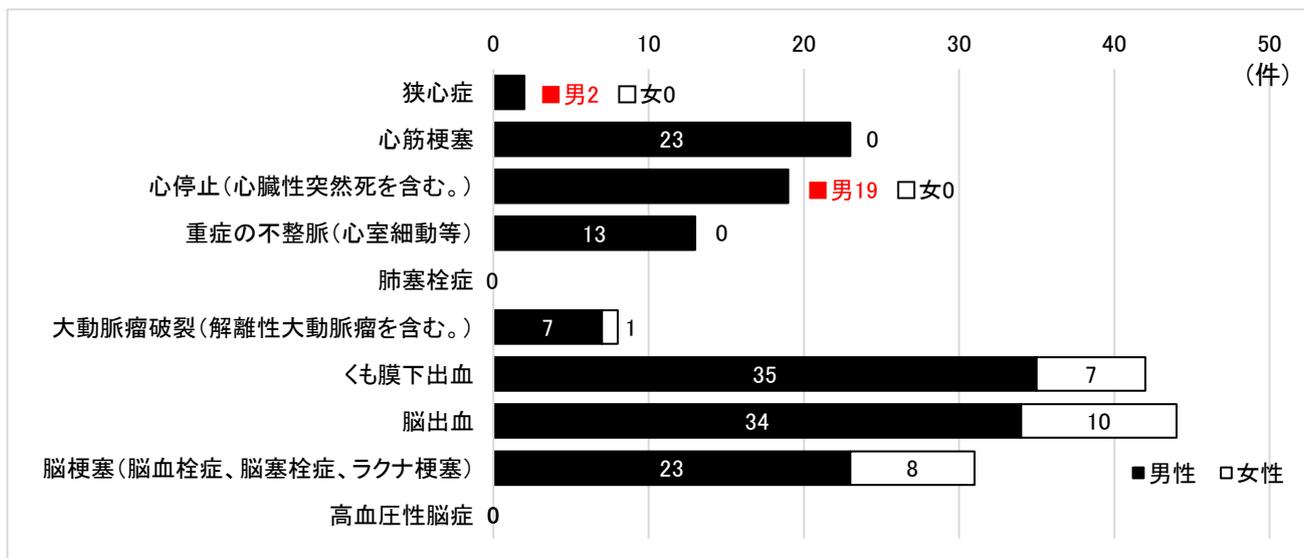
決定時疾患名	生存				死亡				男性合計		女性合計		総計	
	男性 (84人)		女性 (20人)		男性 (72人)		女性 (6人)		(156人)		(26人)		(182人)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
1 心・血管疾患	19	(22.6)	0	(0.0)	45	(62.5)	1	(16.7)	64	(41.0)	1	(3.8)	65	(35.7)
(1) 狭心症	1	(1.2)	0	(0.0)	1	(1.4)	0	(0.0)	2	(1.3)	0	(0.0)	2	(1.1)
(2) 心筋梗塞	5	(6.0)	0	(0.0)	18	(25.0)	0	(0.0)	23	(14.7)	0	(0.0)	23	(12.6)
(3) 心停止 (心臓性突然死を含む。)	2	(2.4)	0	(0.0)	17	(23.6)	0	(0.0)	19	(12.2)	0	(0.0)	19	(10.4)
(4) 重症の不整脈 (心室細動等)	8	(9.5)	0	(0.0)	5	(6.9)	0	(0.0)	13	(8.3)	0	(0.0)	13	(7.1)
(5) 肺塞栓症	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
(6) 大動脈瘤破裂 (解離性大動脈瘤を含む。)	3	(3.6)	0	(0.0)	4	(5.6)	1	(16.7)	7	(4.5)	1	(3.8)	8	(4.4)
2 脳血管疾患	65	(77.4)	20	(100.0)	27	(37.5)	5	(83.3)	92	(59.0)	25	(96.2)	117	(64.3)
(1) くも膜下出血	16	(19.0)	5	(25.0)	19	(26.4)	2	(33.3)	35	(22.4)	7	(26.9)	42	(23.1)
(2) 脳出血	28	(33.3)	7	(35.0)	6	(8.3)	3	(50.0)	34	(21.8)	10	(38.5)	44	(24.2)
(3) 脳梗塞 (脳血栓症、脳塞栓症、ラクナ梗塞)	21	(25.0)	8	(40.0)	2	(2.8)	0	(0.0)	23	(14.7)	8	(30.8)	31	(17.0)
(4) 高血圧性脳症	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)

(誤)

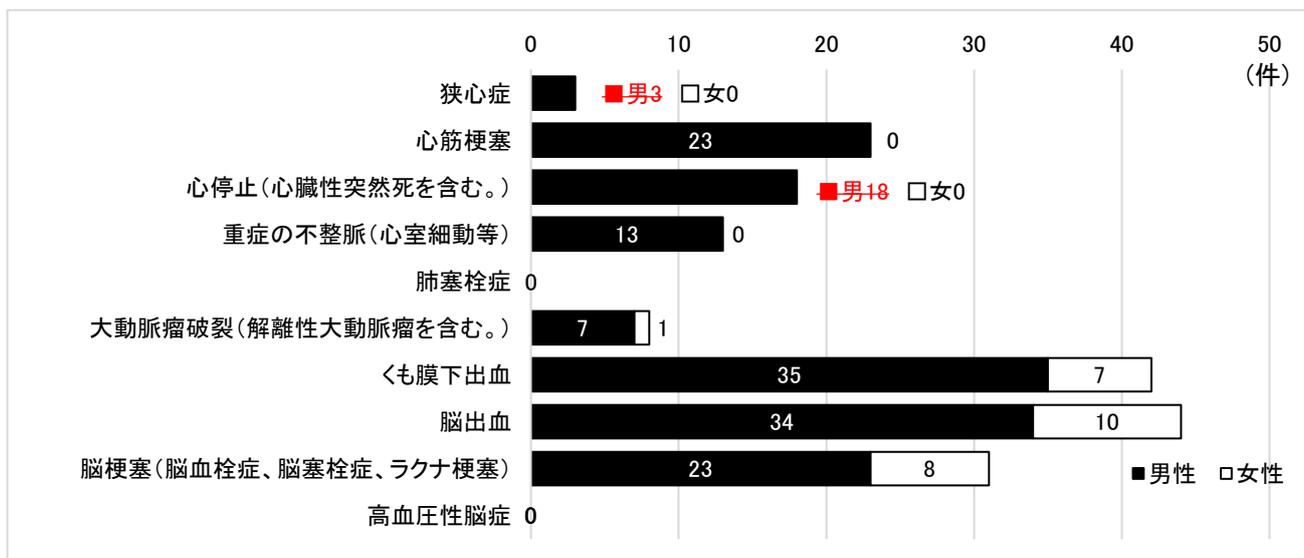
決定時疾患名	生存				死亡				男性合計		女性合計		総計	
	男性 (94人)		女性 (22人)		男性 (62人)		女性 (4人)		(156人)		(26人)		(182人)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
1 心・血管疾患	25	(26.6)	0	(0.0)	39	(62.9)	1	(25.0)	64	(41.0)	1	(3.8)	65	(35.7)
(1) 狭心症	1	(1.1)	0	(0.0)	2	(3.2)	0	(0.0)	3	(1.9)	0	(0.0)	3	(1.6)
(2) 心筋梗塞	8	(8.5)	0	(0.0)	15	(24.2)	0	(0.0)	23	(14.7)	0	(0.0)	23	(12.6)
(3) 心停止 (心臓性突然死を含む。)	2	(2.1)	0	(0.0)	16	(25.8)	0	(0.0)	18	(11.5)	0	(0.0)	18	(9.9)
(4) 重症の不整脈 (心室細動等)	11	(11.7)	0	(0.0)	2	(3.2)	0	(0.0)	13	(8.3)	0	(0.0)	13	(7.1)
(5) 肺塞栓症	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
(6) 大動脈瘤破裂 (解離性大動脈瘤を含む。)	3	(3.2)	0	(0.0)	4	(6.5)	1	(25.0)	7	(4.5)	1	(3.8)	8	(4.4)
2 脳血管疾患	69	(73.4)	22	(100.0)	23	(37.1)	3	(75.0)	92	(59.0)	25	(96.2)	117	(64.3)
(1) くも膜下出血	19	(20.2)	6	(27.3)	16	(25.8)	1	(25.0)	35	(22.4)	7	(26.9)	42	(23.1)
(2) 脳出血	29	(30.9)	8	(36.4)	5	(8.1)	2	(50.0)	34	(21.8)	10	(38.5)	44	(24.2)
(3) 脳梗塞 (脳血栓症、脳塞栓症、ラクナ梗塞)	21	(22.3)	8	(36.4)	2	(3.2)	0	(0.0)	23	(14.7)	8	(30.8)	31	(17.0)
(4) 高血圧性脳症	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)

(図表1-2-2 脳・心臓疾患の男女別の決定時疾患名の該当状況の分布)

(正)



(誤)



(図表1-3-1 脳・心臓疾患の職員区分別・生存死亡別・男女別の事案数)

(正)

職員区分	生存				死亡				男性合計 (156人)		女性合計 (26人)		総計 (182人)	
	男性 (84人)		女性 (20人)		男性 (72人)		女性 (6人)		n	(%)	n	(%)	n	(%)
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)						
義務教育学校職員	24	(28.6)	11	(55.0)	23	(31.9)	3	(50.0)	47	(30.1)	14	(53.8)	61	(33.5)
義務教育学校職員以外の教育職員	8	(9.5)	4	(20.0)	13	(18.1)	2	(33.3)	21	(13.5)	6	(23.1)	27	(14.8)
警察職員	17	(20.2)	1	(5.0)	17	(23.6)	0	(0.0)	34	(21.8)	1	(3.8)	35	(19.2)
消防職員	4	(4.8)	0	(0.0)	4	(5.6)	0	(0.0)	8	(5.1)	0	(0.0)	8	(4.4)
電気・ガス・水道事業職員	1	(1.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.6)	0	(0.0)	1	(0.5)
運輸事業職員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
清掃事業職員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
船員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
その他の職員 (一般職員等)	30	(35.7)	4	(20.0)	15	(20.8)	1	(16.7)	45	(28.8)	5	(19.2)	50	(27.5)

(誤)

職員区分	生存				死亡				男性合計 (156人)		女性合計 (26人)		総計 (182人)	
	男性 (94人)		女性 (22人)		男性 (62人)		女性 (4人)		n	(%)	n	(%)	n	(%)
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)						
義務教育学校職員	25	(26.6)	12	(54.5)	22	(35.5)	2	(50.0)	47	(30.1)	14	(53.8)	61	(33.5)
義務教育学校職員以外の教育職員	9	(9.6)	4	(18.2)	12	(19.4)	2	(50.0)	21	(13.5)	6	(23.1)	27	(14.8)
警察職員	21	(22.3)	1	(4.5)	13	(21.0)	0	(0.0)	34	(21.8)	1	(3.8)	35	(19.2)
消防職員	5	(5.3)	0	(0.0)	3	(4.8)	0	(0.0)	8	(5.1)	0	(0.0)	8	(4.4)
電気・ガス・水道事業職員	1	(1.1)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.6)	0	(0.0)	1	(0.5)
運輸事業職員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
清掃事業職員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
船員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
その他の職員 (一般職員等)	33	(35.1)	5	(22.7)	12	(19.4)	0	(0.0)	45	(28.8)	5	(19.2)	50	(27.5)

(図表1-4-1 脳・心臓疾患の生存死亡別・男女別の職務従事状況)

(正)

職務従事状況	生存				死亡				男性合計 (156人)		女性合計 (26人)		総計 (182人)	
	男性 (84人)		女性 (20人)		男性 (72人)		女性 (6人)		n	(%)	n	(%)	n	(%)
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)						
1. 異常な出来事・突発的事態に遭遇	6	(7.1)	0	(0.0)	9	(12.5)	0	(0.0)	15	(9.6)	0	(0.0)	15	(8.2)
2. 日常の職務に比較して特に過重な職務に従事 (長時間労働)	75	(89.3)	20	(100.0)	59	(81.9)	6	(100.0)	134	(85.9)	26	(100.0)	160	(87.9)
(1) 発症前1週間	15	(17.9)	4	(20.0)	12	(16.7)	2	(33.3)	27	(17.3)	6	(23.1)	33	(18.1)
(2) 発症前1か月間	51	(60.7)	15	(75.0)	37	(51.4)	4	(66.7)	88	(56.4)	19	(73.1)	107	(58.8)
(3) 発症前6か月間	45	(53.6)	12	(60.0)	47	(65.3)	5	(83.3)	92	(59.0)	17	(65.4)	109	(59.9)
3. 強度の精神的、肉体的過重性が認められる 職務従事状況	30	(35.7)	9	(45.0)	32	(44.4)	1	(16.7)	62	(39.7)	10	(38.5)	72	(39.6)
(1) 交替制勤務職員の深夜勤務・仮眠時間	6	(7.1)	1	(5.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	6	(3.8)	1	(3.8)	7	(3.8)
(2) 不健康な勤務環境下	4	(4.8)	1	(5.0)	3	(4.2)	0	(0.0)	7	(4.5)	1	(3.8)	8	(4.4)
(3) 緊急呼出等公務の性質	2	(2.4)	1	(5.0)	4	(5.6)	0	(0.0)	6	(3.8)	1	(3.8)	7	(3.8)
(4) 精神的緊張を伴う職務	23	(27.4)	7	(35.0)	27	(37.5)	1	(16.7)	50	(32.1)	8	(30.8)	58	(31.9)
4. その他 (人数) *	20	(23.8)	3	(15.0)	14	(19.4)	0	(0.0)	34	(21.8)	3	(11.5)	37	(20.3)

(誤)

職務従事状況	生存				死亡				男性合計 (156人)		女性合計 (26人)		総計 (182人)	
	男性 (94人)		女性 (22人)		男性 (62人)		女性 (4人)		n	(%)	n	(%)	n	(%)
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)						
1. 異常な出来事・突発的事態に遭遇 (人数)	7	(7.4)	0	(0.0)	8	(12.9)	0	(0.0)	15	(9.6)	0	(0.0)	15	(8.2)
														0
2. 日常の職務に比較して特に過重な職務に従事 (長時間労働) (人数)	84	(89.4)	22	(100.0)	58	(88.6)	4	(100.0)	134	(85.9)	26	(100.0)	160	(87.9)
(1) 発症前1週間	15	(16.0)	5	(22.7)	12	(19.4)	1	(25.0)	27	(17.3)	6	(23.1)	33	(18.1)
(2) 発症前1か月間	56	(59.6)	17	(77.3)	32	(51.6)	2	(50.0)	88	(56.4)	19	(73.1)	107	(58.8)
(3) 発症前6か月間	54	(57.4)	13	(59.1)	38	(61.3)	4	(100.0)	92	(59.0)	17	(65.4)	109	(59.9)
3. 強度の精神的、肉体的過重性が認められる 職務従事状況 (人数)	35	(37.2)	10	(45.5)	27	(43.5)	0	(0.0)	62	(39.7)	10	(38.5)	72	(39.6)
(1) 交替制勤務職員の深夜勤務・仮眠時間	6	(6.4)	1	(4.5)	0	(0.0)	0	(0.0)	6	(3.8)	1	(3.8)	7	(3.8)
(2) 不健康な勤務環境下	4	(4.3)	1	(4.5)	3	(4.8)	0	(0.0)	7	(4.5)	1	(3.8)	8	(4.4)
(3) 緊急呼出等公務の性質	3	(3.2)	1	(4.5)	3	(4.8)	0	(0.0)	6	(3.8)	1	(3.8)	7	(3.8)
(4) 精神的緊張を伴う職務	27	(28.7)	8	(36.4)	23	(37.1)	0	(0.0)	50	(32.1)	8	(30.8)	58	(31.9)
4. その他 (人数) *	21	(22.3)	3	(13.6)	13	(21.0)	0	(0.0)	34	(21.8)	3	(11.5)	37	(20.3)